



会長あいさつ

西麗会会長 大熊幸雄(昭和

41

年卒)



さん、いかがお過ごしでしょうか。全国の、そして海外にお住まいの会員の皆

テーマに開催され、一、二年生にとっては初施しました。六月の体育祭は「雲外蒼天」をめとする着任式と入学式をリモート配信で実めにするでは、四月に利根川典子校長を始

復活し少しずつ日常が戻っているようです。 でれ、日本文化の紹介、楽器演奏や意見交換を行ったそうです。部活もり、マウンテン・ステイト高校との交流は、八月にオンラインで実施が短縮されて一日開催となり、催し物にも厳しい制限がかかりました。が短縮されて一日開催となり、催し物にも厳しい制限がかかりました。

した。定例の理事会は、七月、九月、十二月に開催しました。の中での初めての経験から、緊急事態時に対応する会則の改正を行いまが、三年度は感染防止の対策を徹底して対面で開催しました。長い歴史西麗会では、五月の通常総会を令和二年度は書面表決で実施しました

ただければ幸甚に存じます。とだければ幸甚に存じます。とて、西麗会会員名簿については直近の第十一号(平成二十四年)をさて、西麗会会員名簿については直近の第十一号(平成二十四年)をさて、西麗会会員名簿については直近の第十一号(平成二十四年)をさて、西麗会会員名簿については直近の第十一号(平成二十四年)を

ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。 におびになりますが、西麗会の大切な収入源である「ご寄付」について、

表紙のことば



カット 木村みづほ (昭和32年卒)

野をなつかしみ一夜宿にける春の野に薫摘みにと来し吾ぞ

山部赤人 (巻八-一四二四)やまべのあかひと

春の野にすみれを摘もうと来たわたしは、

野が去り難くて一晩寝てしまった。

いたとか。
ないの語源は、花が墨つぼに似ていることから墨入れが転じて付をの野の花で真っ先に思い浮かべるのはスミレだろうか。

色だけでなく、白やピンク、黄などの花色がある。日本の野生スミレは、変種を含めると200種以上あり、紫や薄紫

違いなどで決めるからなかなか難しい。があるが、その見分け方は、葉の形、花弁の色、根や地下茎の状態のがあるが、その見分け方は、葉の形、花弁の色、根や地下茎の状態の花スミレの仲間にただ一種だけ、単に「スミレ」と呼ばれる紫色の花

表紙の写真は「タチツボスミレ」。

山野や公園、道端など身近な場所でよく見かける。

赤人の摘んだスミレは果たしてどの種類であっただろうか。

歌の解釈は『万葉の庭 ― 散策の栞 ―』より

西高ルネサンス斜面林への私の想い 杉村(旧姓増田)長世(1967年卒)

ろ大であった。 出版物などで触れては、共鳴するとこ き、内山節教授の講話を聞いた。私は、 よりみち西高(講)座」の案内をいただ 森林学、農学、自然哲学の高説を農文協 '会」田口さんから「浦和西高後援会 一〇二一年十月二日「西高斜面林友

を平明に説き、コロナ禍の現代を「関係 子どもが大人へと成長する」という自 社会との関係をつくることによって う」。期待通りであった。教授は「自然と 性において生きる」生き方として闡明 講話テーマは「生きるって何だろ 難解な「唯物弁証法」の核心

いころ(学生や知識人に注目を浴びた) きていくのか」考えはじめた。三十に近 た内山教授の〈場所〉について訊ねた。 教授は「自然弁証法」と少し違うが、 と 卒業し、この戦後社会をどのように生 私は会場から「自然弁証法」に出会っ 中高一貫高を卒業するころ



文芸部学年同窓と。(1967年 卒業前) 顧問 植松健先生、高橋 春雄先生。今の下足棟が当時は職員室棟だった。右手に百葉箱が見える

生きたのだと合点した。 伴侶も西高卒である。内山教授と同じ 七十一歳 私は七十三歳。私と半世紀を生きた 。私たちは、教授と〈同時代〉を

私は西高文芸部長、伴侶は演劇部で

まるでしておらず、学費、生活費もな 通って、早大を受験。関門を突破した。 を紹介してくれ、勤務先から予備校に 文芸部、新聞部同窓が夜警アルバイト した。しかし、部活一途、受験勉強など あった。私は、卒業後一年間浪人、 か」否応なく問われた。心配してくれた し。卒業目前「これからどう生きるの

となる。 の導きの糸である。彼女は小学校教師 だいた。いまもその対話は鮮やか、生涯 たが、進学する家庭環境にある女性は 私の言葉が胸に響いたと、手紙をいた 少なく、アルバイトを探してくれた文 私は「労働者になるためだと思うよ」と 強をしてきたのかしら」と問われた。 芸部同窓女子から「私は何のために勉 言葉を返した。別れて直後、彼女から、 西高は当時から共学受験校であっ

となった。 の弁証法」を知り、 とともに「学とは」「生きるとは」を熱く 集会、封鎖、バリケードの中で教授たち だ中で、まじめな学友ほど一方通行の 学生運動のメッカ。教育学園闘争のた 議論し、読書し学びあい「自然と社会 マスプロ講義など出ておらず、デモと 一九六八年、 、横浜市水道局に就職。「水道労働者 入学を果たした早大は 社会に躍り出た。私

吉本隆明が『固有時との対話』と掲げな

看破。現在の「関係性の思想」を得た-がら「固有」も「自我」も論じていないと

との答えをいただく。

水田を残すボランティアをはじめ、 定年を前後し、 横浜に残る数少な

> 繋げ去ろうと思う。 事業をおこなって伝統有機農の技を PO法人を立ち上げ、ステージを埼玉 横浜市長から受け「百姓」となる。しか 県加須市に移す。そこで次世代に研修 し、すでに体力限界到来。一昨年暮れN 以来十三年間、 新規参入農業者の資格を 最大七十アールの放棄

めに奇跡的に残ったものである。 護る保水林の一部。学校林であったた る。斜面林は見沼田んぼを囲む水路を 浦和西高斜面林に、 んぼにて「愛と自由」を学び、 会」活動日。懐かしき「愛と自由の学舎_ かつて、吾ら蓮華咲き乱れる見沼田 一か月一度の「浦和西高斜面林友の 道すがら立ち寄 語り合い

同窓の学友諸君! 西高斜面林で会おうー



▲ 内山先生(右)と筆者(2021年10月)



山本鐘互 (昭和40年卒)

荻原(松本)慎子(昭和18年卒) 横浜市

を頂く度、 浦和を離れ六十年余り神戸、東京、横浜 ております。 い乍ら、趣味の草花に日々元気をもらっ へ移住し、西高とは縁遠く年を重ね会報 高女時代の方々の今は等を想

悳行(昭和30年卒) さいたま市

騒音の元凶となり、藤貴流の詩舞を靖国 相変わらず日本吟道学院の詩吟で蛮声で ています。 神社の能楽堂等で披露しています。日本 の伝統芸能を継承していくのを誇りにし

荒井利尚(昭和31年卒) さいたま市

後になりました。外出もままならない 日々で、足腰の衰えを実感しています。 コロナ、コロナでなんとも住みにくい老 にはいられません。 日も早く、平穏な日が来るのを願わず

田島(今尾)洋子(昭和31年卒) さいたま市

長年認知症の母親を世話し見送った後、 た今ピアノ・テニス・混声合唱と充実し て「緑綬褒章」を頂戴し、八十才を過ぎ 音楽療法のボランティアを勉強し実施し

た生活を送っております。

熊井清陽(昭和31年卒) あきる野市

なります。年齢に関係なく高齢でも続け 適な運動と思うこの頃です。 られる事が良いところです。健康には最 定年後始めた太極拳が今年で二〇年目に

袖山寶右(昭和34年卒) 札幌市

止。傘寿の人生、生涯現役です。北の大 出場。昨年、今年はコロナで熊本大会中 ホッケーチーム所属。全日本シニア大会 蕨から札幌移住七年目。現在札幌アイス 地より。

中枝(舘野)和子(昭和34年卒) 新潟市

旅の好きな私は、 りました。皆様お元気で。 才で世界旅行をあきらめ、私の夢は終わ ましたが、コロナのため中止となり、 107日間の世界一周クルーズを申込み 南極と北極も行き、

沢村(前川)栄子(昭和34年卒) さいたま市

つぶされそうです。一日も早く当たり前 状態が続いており不安とストレスで押し の生活が出来るようになる事を願ってい 向にコロナの終息が見えず、巣ごもり

吉村克昌(昭和35年卒) さいたま市

私の西高魂

一、人生にはもっともっとすばらしい瞬

木ノ内邦夫(昭和32年卒) 桶川市

とうございました。 お世話になった方々、

神谷尚武(昭和36年卒) 伊勢原市

える時、 両先生に深謝♪ 今でも中学・高校生の家庭教師として教 学(代数・幾何)の魅力は一生忘れ難く、 長谷川・吉田両先生よりお教え頂いた数 胸が高鳴る高揚感を覚えます。

小熊幸一(昭和36年卒) 千葉市

がら水彩画を描き始めました。時折、 四十年間教職を務め、平成二十年に退職 はがき作りを楽しんでいます。

高橋千剱破(昭和36年卒) さいたま市

エッセイや評論等を新聞や雑誌に書いて います。またいくつかの文学賞の選考委

松田正剛(昭和35年卒) 三鷹市

なつかしき同級生の名。約百名いまいづ こ。傘寿を迎え日々元気に過ごしており

八木 正(昭和35年卒) 大町市

あれから1年、今年はどうだろう、ケヤ り、ガタが出ました。原因は乾燥不足。 を作って試用中、脚の固定部がゆるくな 倒して5年のケヤキの大木を購入し椅子

長谷川和夫(昭和30年卒) 横浜市

眠致しました事をお知らせ致します。

本当にありが

長谷川和夫は令和三年一月三日に永

一、自分にはまだまだ伸び代がある。 間がこの先待っている。

一、つねにプラス思考。

浅香(星野)文雄(昭和34年卒)さいたま市

とうございました。

なりました。お世話になり、ありが 木ノ内邦夫は、平成二十九年に亡く

年九月七日、七十九才で永眠いたし

浅香文雄は(旧姓星野)令和二

ました。生前は皆様に大変お世話に

なりありがとうございました。

浅香

宮

喜寿の手習いで、教え子の指導を受けな 絵

廣居(光村)美佐子(昭和35年卒)

感謝申し上げます。 永眠いたしました。 母 美佐子は令和二年七月二十九日 生前のご厚情に 那須塩原市

心よりお悔やみ申し上げます。

小泉(海野)ちよ(昭和15年卒)

横浜市 令和2年

母、

小泉(海野)ちよは、

6 月 27 日、

96歳にて永眠いたしまし

生前のご厚情に感謝申し上げま

長男

でいます。

ペンクラブ副会長もつとめています。 員をしており、文芸家協会の理事、日本 宏(昭和36年卒) 文京区

木戸 晃(昭和38年卒) 所沢市 解らない。多分どっちでもないのかも!! の誕生、人間って利口なのか、馬鹿なのか 壊、格差社会の拡大、混乱の中で独裁政権 米中覇権戦争、 資本主義・民主主義の崩

今です。声楽レッスン(カンツォーネ)教 クリニックを息子に譲り、時々手伝う昨 室に3年程通っています。

佐野和義(昭和39年卒) さいたま市

が二十歳に、嬉しさも中くらいの成人式、 令和三年は新型コロナ下で男と女孫二人 日も早く平穏な日々に戻るといいです

中村眞里子(昭和39年卒) さいたま市

す。『全円の歌人、大西民子論』を上梓 埼玉県歌人会会長として活動していま しました。(筆名・沖ななも)

忠(昭和41年卒) 川口市

張っています。西高時代は帰宅部所属で コロナ禍で種々の活動を停止しています 事からも解放されて人生を最高に楽しん あまり思い出はありませんが、現在は仕 25歳から始めたソフトテニスを今も頑 開出来るよう願っています。 守(昭和41年卒) さいたま市 元気でいます。早く安心して活動が

平田春夫(昭和41年卒) 名古屋市

もっぱら家庭菜園を楽しんでいます。 定年後に始めたヨットも卒業し、 今は

甲 -斐よしあき(昭和42年卒) 茨木市

俳句講座の講師、選者を担当。日々忙し 俳句の楽しさを伝える伝道師を自認し、 く、楽しくやっています。 大阪の吹田市、茨木市で幾つかの公民館

尾形和雄(昭和43年卒) 福岡市

早く上京できたらいいな。 きず、生物部の皆さんとも会えません。 毎日過ごしております。コロナで上京で 福岡で老人会活動・釣り・麻雀をして、

山下和子(昭和43年卒) さいたま市

電気を使わない生活二年目。電源を抜い しています。コーヒーと紅茶も忘れずに。 トルト食品等、非常時の保存食品庫と化 た冷蔵庫は水・缶詰・アルファ化米・レ

雨宮礼一(昭和44年卒) さいたま市

小倉清貴(昭和44年卒) 樹 昨年、70才を機に退職し、現在山梨で果 秋の収穫を目指して農作業に奮闘中です。 桃 ぶどう等)栽培をしています。

都築かつよ(昭和44年卒) 磐田市

気で過ごしております。

じます。 でいます。 退いた後、 年だけ古希、心は永遠の五十才!教職を 読み聞かせと寺子屋で楽しん 子供たちの笑い声に希望を感

大類(木村)由美子(昭和45年卒) つくば市

松本(小川)直子(昭和45年卒) さいたま市 昨年立ち上げたNPOツックラでは、す べてのイベントがキャンセルとなりまし 在校生のコロナ禍の過ごし方を垣間見ら 桜が満開です。来年はお花見したいですね。 た。目の前の宝篋山は今年も変わらず山 れて良かったです。会報発行のご苦労に

ず頑張ります。 まだ先と思っていた古希、でも年に負け

和田(大日方)和子(昭和45年卒)さいたま市

です。 浦和西高正門近くに住んでいます。高校 サッカー部バスケット部の活躍、文化祭、 の行事を肌で感じる生活をしています。 入学式、卒業式など、西高は生活の一部

中村(吉村)睦子(昭和46年卒) 北杜市

山梨、甲斐駒ヶ岳の麓に住いを移しまし た。終の住処となるのでしょうか。

岩城真幸(昭和47年卒) 北広島市

3年前3人の娘を大学を卒業させて今は のんびりくらしてます。しかし、モチベー 何か目標がないとだめですね。 ションが上がらずこまっています。

早くコロナが落ち着いて西高の学園祭や

川崎市

定期演奏会を楽しみにしております。

小沢(小林)紀美子(昭和47年卒) 越谷市

地元の県立高校やご近所の方にお茶を教 を趣味としています。西高テニス部の友 えています。自身も日舞や短歌、 人と今でも青春しています。幸せです!! 大相撲

石田尚久(昭和36年卒) 鎌ケ谷市

うございました。 二十五日七十三才にて病死致しまし た。夫石田尚久平成二十九年一月 中々お知らせができず遅くなりまし のぶ会を開いて頂きましてありがと た。その節はお友達の方々によるし 妻 君子

五月女(神田)弘子(昭和36年卒) 川口市

た。 令和三年二月二十五日、くも膜下出 した。今までありがとうございまし 血のため七十八歳にて永眠いたしま 次男

中村宣夫(昭和36年卒) 所沢市

夫・中村宣夫は令和二年八月十八日 に永眠いたしました。生前のご厚情 に心より感謝申し上げます。

妻・中村公恵

村上武彦(昭和36年卒) 川口市

ました。ご連絡遅くなりました。 令和二年四月二十五日に永眠いたし

保(昭和37年卒) 春日部市

佐久間暢夫(昭和38年卒) うございました。 才で永眠しました。 深谷保は令和三年二月六日七七 会報をありがと

情に心より感謝申し上げます。 才で亡くなりました。やっとお知らせ ざいます。主人は平成2年9月5日69 会報紙をお届け下さり、有りがとうご する気持ちになりました。生前のご厚

町田克典(昭和47年卒)

川口市

昭和47年3月卒業の8組、梶村信の所在 $\binom{0}{8} \binom{0}{1} \binom{0}{6} \binom{0}{1} \binom{0}$ に教師として赴任していたと思います。 わかる方、教えて下さい。上尾の高校

松岡 毅(昭和48年卒) 藤沢市

望を持って世に役立つ人間に育つよう祈 念します。 い幸せを感じました。転禍為福!夢と希 で自転車と水泳を教え友達に、この上な ロナ禍、孫とドラえもんを観賞し道楽

高橋秀樹(昭和49年卒) 所沢市

会できる日を楽しみにしております。 過ごした日々を思い、クラスの方々に再 ただき、ありがとうございます。西高で コロナ禍で大変な時、 西麗会の会報をい

夏坂真澄(昭和49年卒) 渋谷区

ボランティアをしようと思います。 と(1冊目は『日本と中国 卒業します。退職後は2冊目の本の執筆 令和3年12月に42年9ヵ月の会社生活を 歴史の接点』

大崎栄一(昭和50年卒) さいたま市

娘はコロナ禍でも引き続き婚活に励んで 年金を満額受給できる年齢になりまし しようと、励みになります。西麗会員の 嬉しいです。病気に負けずに長生き

小島健一(昭和50年卒) 大阪市北区

メイ。 40年ですが、やはり落語は江戸前ベラン 古今亭志ん朝にはまりました。関西在住 お馴染み芝浜・唐茄子政談・文七

元結・井戸の茶碗・火焔太鼓、堪りません。

長澤 実(昭和50年卒) さいたま市

最近、 寺経由でウォーキングを楽しんでます。 いになり、 昭和36年西高卒の大先輩と知り合 毎朝、一緒に、地元の神社、

岩田(森山)由美子(昭和50年卒) 所沢市

生に感謝。 2020年9月よりウクレレを習い始め 防止の為奮闘中(シ)。西高偏差値67に(シー先 苦八苦!三味線、ウォーキング共々ボケ ました。色々なコードを押さえるのに四

槌田(赤羽根)敬子(昭和51年卒) 神戸市

ビューまで頑張るわ♪ に忙しい。でも三人目の孫の発表会デ 体のアチコチにガタがきて、 旅も十五回修了。楽しいです 五十歳から始めた西高同窓生の三人女子 病院通い

石川(大熊)理恵(昭和51年卒) 板橋区

約半世紀ぶりに突き付けられました。 平島先生の地学が酷い成績だったことを 中高の成績表や賞状などが出てきました。 父の遺品整理をしていたら、私と弟の小

小林成信(昭和51年卒) 世田谷区

き続き西高関係者の海外での安全を祈念 致します。 いますが、私は帰国、 カナダでも新型コロナが猛威を振るって 東京勤務です。引

白井淳夫(昭和51年卒) 横浜市

アネスト岩田㈱(コンプレッサ製造) 40年勤務、20年海外で働き昨年北米より 現在、 横浜本社で海外子会社統括

業務をしております。

矢作修一(昭和51年卒) さいたま市

定年後の再任用四年目の春。西高裏の見 を満喫しました。 沼代用水、緑の桜並木、今年も満開の桜

藤原秀夫(昭和52年卒) さいたま市

老いて介護される前に介護のお手伝いを しておこうかと思っています。 定年退職してのんびり暮らしています。

伊佐治一彦(昭和53年卒) 町田市

報での西高通りの写真を懐かしく拝見し も健康維持の目的で継続しています。会 ます。高校時代に始めた硬式テニスを今 定年になり余暇を満喫して暮らしており

西 尋司(昭和54年卒) 愛知県丹羽郡

阿野幸一(昭和55年卒) さいたま市

西高の学校評議員をさせていただき、 校の発展を大変嬉しく思っています。 文教大学で英語教員養成をしています。 母

山口弘明(昭和55年卒) 鴻巣市

岩崎泰之(昭和58年卒) 枚方市 め 年末に34年間勤務した会社を定年前に辞 活を楽しんでいます。 5月より新しい仕事を始めます。 西 生

先日、お客様の奥様が西高出身とのこと で盛り上がりました。名古屋にお越しの 還暦を機にタクシー運転手になりました。 ときは、ぜひ名鉄タクシーをよろしく!

現在、鴻巣市在住です。「猫の下僕」

高を卒業して38年が経ったとは信じられ

日下部(山林)裕枝(昭和39年卒)

野田市

窓の皆様によろしくお伝え下さい。 りありがとうございました。同級、 月二十九日に心不全の為、永眠致しま 日下部裕枝(旧姓山林)は令和二年二 した。生前中は皆様に大変お世話にな 同

白石 清(昭和40年卒) さいたま市

歳で永眠いたしました。皆様のご厚 二〇二〇年夫、白石清は七月末七十四 をお送り下さり、ありがとうござい 情に感謝申し上げます。又毎年、会報 妻(白石照代)

石田定利(昭和42年卒) 日野市

白石 香(昭和42年卒) り申し訳ありません。 永眠いたしました。ご連絡が遅くな 石田定利は平成二十六年八月八日に 川口市 (定利

平成二十五年一月二十六日六十三才に 話に成りありがとうございました。 永眠致しました。生前色々とお世

安東謙二(昭和43年卒) さいたま市 白石静子

安東謙二は令和三年四月三日に永眠い たしました。今までありがとうござい

新井(神嶋)久美子(昭和47年卒)

新井 年11月に永眠いたしました。 ご厚誼に感謝いたします。 (旧姓 神嶋) 久美子は令和2 さいたま市 生前の

新井文夫

諸井(金森)直子(昭和58年卒) ルを送ります。 ない想いです。 大阪の地より西高へエー

羽生市

見に行き、放課後は剣道部で汗を流し帰 りはおばちゃんちでアイス…なつかしい 社会を教えています。毎朝、 教員になって34年、現在は鴻巣女子高で 休講黒板を

桃井雅史(昭和59年卒) 新発田市

教え三十余年たちました。親兄弟皆上尾 新潟大学に入学しそのまま同地で国語を ます。そのうち西高にも寄ってみたいで ちょくちょく様子を見に帰省してい

高橋 臣(昭和60年卒) ふじみ野市

ざいます。西高の現状、活躍ぶりがわか 今年も会報を送付いただきありがとうご りました。今年もまた、寄付をさせてい ただきました。

清水(西村)幸子(昭和61年卒) 板橋区

池ちゃんありがとう。池上健一先生は高 捨てないでくれた。心よりお悔やみ申し の担任。サボっている?と通知表に書 れ、数学の成績も散々だったけど、見

尾中(竹田)美紀(昭和63年卒) 川崎市

代のけぶさんLINE友継続に感謝。会 2020、21年ともコロナ禍のため実 の運営にも感謝。 家帰省と西麗会総会出席を断念。西高時 次回ぜひとも出席した

い

馬場則雄(平成元年卒) さいたま市

られますように。 と!と思う令和3年3月29日。健康でい した。とてもうれしくさらに頑張らない 妻が仕事を手伝ってくれることになりま

糸井 陽(平成2年卒) 駿東郡

ます。 遅れましたが、来年キャブコン乗り始め 伊豆歴15年。45歳時に京大大学院で学歴 脊椎外科医として順天堂静岡病院に勤め ロン〇〇〇〇に成功。結婚は晩婚で乗り

今尾みどり(平成2年卒) さいたま市

す。いつもありがとうございます。 い顔、たくさんの思い出がよみがえりま 西麗会会報が届くと、西高の桜、 懐かし

小堀忠昭(平成4年卒) 所沢市

街、 昨年四月に航空公園と西武ライオンズの いコロナの終息を祈ります。 所沢に新居を構えました。 一日も早

竹内大介(平成5年卒) 桶川市

息子が6年生となりました。西高を目指 して勉強をがんばっています。

豊永(和田)祥子(平成7年卒) さいたま市 令和元年・二年と女バスのOG会が開催 と思うものです。バスケの大会でも、 できませんでした。会えないと会いたい G会でも、 みなさんにお会いできますよ

Н a n-M a i k o (石川) (平成9年卒)

うに。

娘は国際結婚して現在アメリカポートラ

テレビ電話にて、孫や娘夫婦と楽しんで していましたがコロナ禍にてここ2年は ンドに在住。一男一女に恵まれ毎年帰国

海老原朱里(平成12年卒) 川口市

2020年7月に長女を出産しました。 あたふたしながら慣れない育児に取り組 んでいます。

田中啓介(平成12年卒) 柏市

西麗会報を読んで、コロナ禍でもしっか という異なる環境で精一杯やっていきま 勇気づけられます。 り頑張り続ける西高生の姿に接し、 私自身も、 内閣官房 大変

福山(新井)喜子(平成15年卒) 東京都北区

二〇二〇年十月に翻訳絵本『どれもみー 少になり、毎日にぎやかに過ごしていま を出版しました。長男は小一、長女は年 んなアントニオ!』(山然・春陽堂書店)

榮田秀介(平成18年卒) 江東区

生きてます。大好きな愛車を乗り回し、 かわいい3匹のワンコと楽しく生きてい いるでしょうか。素敵な奥さんと楽しく お久しぶりです。これを読んでる同期は

永島郁哉(平成29年卒) 戸田市

ると新たな発見があるかもしれません。 もの音環境でいつもと違う音を探してみ トは聞こえる音を選択出来ません。 大学で音に関する研究をしています。

池尻(石井)寛子(昭和48年卒) 母は2018年に逝去いたしました 吉川市

のでご連絡します。

川上(井原)美智(昭和48年卒) 加須市

りましたことをお詫び申しあげます。 永眠いたしました。御連絡が遅くな 二十四年十月十六日、 川上美智(旧姓井原)は平成 膵臓癌により 宏

二見浩之(昭和53年卒) 印西市

兄 厚情に感謝申し上げます。 54才にて永眠いたしました。 夫 二見浩之は、平成26年8月11日に 押田 勇(昭和59年卒) さいたま市 勇は令和3年3月9日 生前のご 永

押田

奥山真理(平成2年卒) さいたま市 妻、 申し上げます。 眠致しました。生前のご厚情に感謝 49歳にて永眠いたしました。 奥山真理は、令和2年12月10日、 今まで 恵美子

奥山信男

彩(平成16年卒)

春日部市

ありがとうございました。

眠致しました。娘の死が受け入れ難 娘は2008年9月12日、22歳で永 ちでいっぱいです。 皆様方にはお世話になり感謝の気持 つきませんでした。母娘して西高斜 [林友の会に参加するなど、西高の 長らくお知らせする事も決心が

*

*

* * *

* * *



シャッターを下ろす店もありました。 西高通りの店舗も例外ではなく、「長年にわたりこの地で営業して参りました がこのたびのコロナ禍で……」と切々と綴られた手書きのあいさつを掲げて た時期と重なります。全国で飲食店を中心に苦しい状況が続いていますが、 この連載を開始したあとの日々は私たちの暮しが新型コロナの影響を受け

コロナ禍が早く収まり、 西高通りがにぎわいを取り戻す日が来てほしいもの

ア書房のあとには

ところで、大きくはなかったけれど街

ここは以前「カトレア書房」

きてしまいました。 前に旧大原中学校のあたりで紙幅が尽 回は個人的な思い出などを書いて 産業道路の交差点に行き着く

扱っているようです。(写真1 ります。子ども服を中心に雑貨なども にウッドデッキのある衣料品の店があ イチョウ並木を歩いていくと、左手



行く人の目を楽しませてくれます。 て残念です。 いました。西高通りから書店がなくなっ んの木があり、 本屋さんとして文化の灯をともして 店の前の歩道には夏みか 鮮やかな黄色の実が道





恵生医院 ▲ 写真 2

「カーコンビニ倶楽部」がありました。

ファミリー **処方せん受付** アミリー薬

▲ 写真 3 新しくなった「ファミリー薬局」

眼鏡店ができました。

今はその菜園もなくなり、

チェーンの

その2階には100円ショップ「ダイ ソー」もあります。 あります。今はスーパーマーケット「ヤ ひっきりなしに出入りしていた記憶が たようで、広い敷地に大型トラックが ここで産業道路を渡ります。 南側には昔、 浦和上木崎店」になっており、 自動車の修理や車検をする 企業の配送拠点があっ (写真4) 北側に

秋に営業を終え、建物が取り壊された 砿油」がありましたが、この連載の第 1回でもお伝えしたように2019年 高生も部活動中のけがなどでお世話に 左手には「恵生医院」があります。 その隣にはガソリンスタンド 産業道路の交差点に近づきました。 「岡野 西

なっています。(写真2)

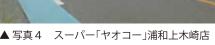
どを大切に育てる姿を見かけました。 していて、いつ通っても季節の野菜な その前のスペースを家庭菜園のように ▲ 写真 4

由緒ある足立神社

ひもときます 塔を目印に左折して細道を北に入りま は少し寄り道をして足立神社の縁起を その眼鏡店を通り越し、 西高通りからは外れますが、 高圧線の鉄 今回



▲写真5 「延喜式内」足立神社とある



跡地には「ファミリー薬局」ができま

(写真3)

彫刻が施されています。

拝殿に向かって右側には「八雲社」「稲

が5つあり、

それぞれにみごとな竜の

な神域です。

(写真8)

境内には拝殿の両側に小さなやしろ

周囲を住宅地が迫る中に残された貴重

わかりません。 の式内社の足立神社であるかどうかは 神社」ですが、この地の足立神社がそ るという式内社のうちの一つが つ石柱には「延喜式内」と刻まれてい 足立神社の参道の始まるところに建 (写真5) 武蔵国足立郡に四座あ 足立

一巳年」(1849年)の文字も刻まれ 祭礼の際に旗を立てる石には「嘉永

谷の五村の鎮守となり、 と言われ、この神社も高塙神社(「高塙 明神社」、「高塙社」とも)だったもの 皇のころに創建されました。 こと)をまつっており、第九代開化天 みこと)、天鈿女命(あめのうずめのみ この神社は猿田彦命(さるたひこの この地域は昔、「高塙(たかはな) 下木崎、 明治時代のは 瀬ケ崎、 · 針 ケ 郷



ものです。 『神社明細帳』には「延喜式内足立神

所になっているようです。 れていて、近くの親子連れの憩いの場 のです。参道に沿って児童公園が作ら 文政2(1819)年に建てられたも 社ト口碑ニ伝承セリ」とあるそうです。 石造りの一ノ鳥居は江戸時代後期の (写真6)

れます。 足立神社の境内に入ります。 ますが、 は夢のように美しく、 二ノ鳥居を過ぎると桜の木があり、 参道はいったん公道で途切れ 三ノ鳥居と狛犬に迎えられて 秋も紅葉で彩ら (写真7)



▲ 写真 7 参道はいったん公道で途切れる



▲ 写真8 神木に守られた境内

風天社(左)と神明社(右)



▲ 写真 9 右から八雲社、稲荷社、浅間社

側のやしろの一つ一つにも丁寧に拝礼 社があり、足立神社を参拝する人は両 て左側には 荷社」「浅間社」の三社(写真9)、向かっ していました。 (写真10) 「神明社」「風天社」 の五末

立神社の歴史に触れました。 皆さんの思い出の店、 今回は産業道路の交差点を渡って足 西高通りに戻ります。 場所などもお 次回はま

*

いることがわかります。

地域の人々がこの神社を大切にして

▲ 写真10

際は必ず事前に確認をお願いします。 この記事中に紹介した店は、 した店が必ずしも現在も営業してい 店名や営業していた時期など 利用する また掲



知らせください。

写真もお待ちしてい

るかどうかはわかりません。 のです。 憶と最近の取材をもとにして書いたも に錯誤がある場合があります。

鈴 橋本 木正明 子	小林茂水	昭和30年卒(7回)	柴多稔	長尾文允	福島洋二	黒澤和子	昭和29年卒(6回)	川岸萬知太郎 長島千和	昭和28年卒(5回)	林敏子	梅田亮子	昭和27年卒(4回)	小出敏子	岡田幸子	昭和26年卒(3回)	宮田仁子	河岡克子	昭和25年卒(2回)	江原喜久子	昭和23年卒(旧11回)	石川佐和子	昭和20年卒(旧8回)	清水和子	井上昭子	昭和19年卒(旧7回)	荻原慎子	昭和18年卒(旧6回)		ぞイ	宇 十	-	二つ二一年度
裁判長子	貫井博之	<u>(</u>)	西口和子	石垣玲子	中島良江	有野忠良	○ 回)	長島千和	回)		田中まさ子	•		小泉秀子	。		鈴木和子		岡本明子	11 0	寺山好子	18回)		小林信子	7 0		16回)			寄寸替の言)	-
昭和36年卒(13回) 村上明夫 岡	木	三須哲男	諸田マサ子	松田正剛	小池欣子	昭和35年卒(12回)	岡﨑輝子	深見栄一	三林芳子	野々垣芳枝	堀野忠夫	小川紀夫	加藤恭子	昭和34年卒(11	町田利之	柿沼保吉	豊島泰之	昭和33年卒(10回)	立川武司	門本ヨリ子	昭和32年卒(9回)	田島洋子	滝澤節子	栗本東子	山根祥二	新井英一	昭和31年卒(8回)		イイド	ら名前	ı	ı
岡本須和子	若林邦昭	八木正	高橋正臣	神本喜之	竹ノ谷裕子	<u>(a)</u>	中条典明	上原志那子	袖山寶右	林章子	中枝和子	清山和男	佐藤靖子	<u>-</u>	桃井紀子	竹ノ谷光美	古畑喜美子	2 回)	府川代四男	小林久江	9 回)		荒井利尚	冷水俊朗	伊藤千恵子	長浜勝栄	。 回)		利用	(放弥咯)		
服部光之	昭和40年卒(17	森茂	佐藤誠造	大城戸一彦	富永正敏	内山一郎	柚木政俊	佐野和義	田中裕子	小川陽子	青柳信子	福島珠代	稲村節子	昭和39年卒(16回)	木戸晃	渋谷正雄	五十嵐瑞枝	牛島美智恵	石川暘子	昭和38年卒(15回)	藤井克己	小林司郎	福島眞砂代	昭和37年卒(14回)	神谷尚武	豊島義明	齋藤庸夫	小熊幸一	斎須祥子	田中登	海老原稔	髙橋司全
後藤妙子		山田信彦	滝沢恒夫	金室厚	村井勝美	金子芳雄	宇治田進	山田康博	守川黎子	小沼小夜子	村井公子	山田菜穂子	鈴木由美子	<u>(a)</u>		中河原喬一	河原塚正子	関延子	入澤洋子	<u>i</u>	吉岡信二	広木則生	善林彬人	<u></u>	林野宏	金子武仁	島宗俊郎	大森正明	青島誠	安部八千代	近藤一	青山明子
礒田喜美子 横山千津恵	佐藤美恵子	阿部政子	安楽真知子	永田喜雄	松木繁男	尾形和雄	昭和43年卒(20回)	松本登美子	松本知歌子	佐竹恵津子	榎本信子	斉藤勉	甲斐佳晶	安東英治	伊藤きみ子	渋谷直克	昭和42年卒(19回)	大熊幸雄	柏木美智子	桜井牧子	増子啓三	山﨑寿美子	関根燿子	渋谷守	枡田栄作	佐藤陽二	西野久美子	山田幸宗	石川忠	昭和41年卒(18回	富田輝子	渡部美恵子
田村政広小川敬一	本間葉子	板野敏子	三谷真弓	西村富夫	山岸勉	今井茂満		佐藤良雄	福永篤子	福原佐保子	河合のり子	井上千津子	上倉功	阿部輝雄	丸山宮子	稲垣昇	<u>()</u>	平田春夫	旗川順子	田中昭吾	松村光雄	佐野茂	髙橋みつ子	佐藤裕子	江川清	新藤文男	宇根等	吉田信好	橘優	<u>(a)</u>		金子揚子
細 今 塩 馬 馬 男 男 男 男 男 男 男 男 男 男 男 男 男 男 男 男 男	岩城真幸	堀富雄	昭和47年卒(24回)	林則彦	上野光正	武藤智江	福富周二	澤井敏夫	昭和46年卒(23回)	井原誠吉	吉田伸	金子弘	新井康俊	工藤英治	永井隆史	島泰子	綿貫保子	堀田美枝子	武藤伸子	吉田和枝	昭和45年卒(22回)	渋谷洋人	雨宮礼一	関千代子	池亀利恵子	都築かつよ	石井均	斎藤芳昭	外山雅一	安藤昭	昭和44年卒(21回)	片岡素子
白石哲郎 第二万里子	小沢紀美子	本間弥生	0	浅見敏雄	栗山秀春	千田晃二	岡田美枝子	田中敏雄	<u>[</u>]		芝﨑眞理	塚原重和	上野邦雄	阿部博之	林一雄	加藤信一	島茂美	和田和子	大類由美子	島﨑富夫	<u></u>		小倉清貴	新井三津恵	榊原啓子	丸山紀子	河西公子	古館勲	野原文規	奥山清志		山下和子
川上昌之 単山浩一 十二十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	昭和52年卒(29回)	石川理恵	伊藤京子	永井和信	黒須仁	白井淳夫	西嶋義憲	昭和51年卒(28回)	斉藤登	大崎栄一	青山篤	江口克己	竹内斎	小島健一	昭和50年卒(27回)	夏坂真澄	島内則子	武田玲子	森田雅久	高橋秀樹	昭和49年卒(26回)	須崎弘	新井準一	野島加代子	野口佳代子	高橋厚夫	安藤裕子	昭和48年卒(25回)	津田和子	高橋理恵子	福田定男	柳沢礼子
藤原秀夫堀内比呂志			大迫義谷	村田篤	鴫原勝久	池田啓一	千野典子	<u>10</u>	豊田勉	河村郷子	夏堀操	佐久間瑞子	染井まき子	富樫正紀	<u>(</u>)		野間薫	草彅正美	加藤えみ子	大道俊一	10	古倉康晴	鈴木朗雄	鈴木芳夫	橋本友美子	高橋律子	今井敏明	[回]		小谷野博史	間山和幸	林明美

昭和56年卒(33回) 昭和55年卒(32回) 昭和54年卒(31回) 昭和53年卒(30回) 依田潤 高柳豊 戸田仁 郷由美子 海老沼公 五十嵐克篤 鳥羽恵 大塚紫 宇和野真由美 上野恵理 田口久徳 今原真理子 飯ケ浜幸雄 根本みどり 杉井美佐子 泉名泰之 田村義明 山口智子 中村裕一 和田哲也 池田文典 渡部智博 浅見哲哉 吉田新一 篠原秀雄 高橋かほる 木村政夫 松本和幸 白田敬治 千田寛 小野裕子 三木明美 黒沢豊 中村敬子 吉岡典子 田上啓 平井順子 佐藤雄一 大澤浩司 小林功 小見恵一 橋本浩志 坪井井津美 近藤久美子 室井敏枝 飯ケ浜由紀子 杉山利行 桐永香百里 山田誠一 田中真人 阿達ヒトミ 伊佐治一彦 山田治 小田郁子 山口弘明 山下勝矢 赤羽明宏 原口慎了 大塚昭之 昭和60年卒(37回) 昭和59年卒(36回) 昭和58年卒(35回) 昭和57年卒(34回) 昭和61年卒(38回) 皆川正 大沼孝明 原浩樹 仙澤隆 青木香 高橋臣 濱野広悦 髙木晶子 中野則子 櫻井陽子 三野裕之 伊藤育子 関口ちか子 羽田俊之 髙木美香 諸井直子 久保村康史 播磨郁子 平井敦子 佐藤洋子 山中英実 森下利佐 吉田浩之 鈴村浩子 鷲林潤壱 山田照子 小橋和則 吉井和子 正田淳 初田千秋 増田恵子 渡邉ルミ 北里敦子 中西博子 中村克巳 忠末修二 飯野智子 佐藤真澄 福島久美子 匿名 平野陽子 相沢喜一郎 間瀬功一 玄間千秋 土田了輔 中山晴喜 福川英司 山崎正一 菅間智義 笠井千奈美 長谷川友孝 山本幸代 大熊康典 平成10年卒(50回) 平成7年卒(47回) 平成9年卒(49回) 平成8年卒(48回) 平成6年卒(46回 平成5年卒(45回) 平成4年卒(44回) 平成3年卒(43回) 平成2年卒(42回) 平成元年卒(41回) 昭和63年卒(40回) 昭和62年卒(39回) 齊藤綾 原光洋 新井均 和田牧子 樋口恵美 大西徹 廣瀬雄一 松島恭子 笹本紀子 鈴木成子 北川公美子 植田高史 市原雄心 大谷義武 佐藤貴史 天池麻由美 森切瑞恵 栗原秀夫 丹治朋子 島田貴子 市野陽子 尾川一恵 大塚信之介 竹内大介 澤田尚美 小川圭子 相馬知伸 島村明美 片岡浩 実藤雅史 橋本雅子 今尾みどり 楠瀬久美子 尾中美紀 若狭祐司 小瀬隆一 岩井良太 石井利江子 本間幸信 遠藤孝明 平成14年卒(54回) 平成25年卒(65回) 平成24年卒(64回) 平成22年卒(62回) 平成21年卒(61回) 平成20年卒(60回) 平成19年卒(59回) 平成18年卒(58回) 平成17年卒(57回) 平成16年卒(56回) 平成15年卒(55回) 平成13年卒(53回) 平成12年卒(52回) 平成11年卒(51回) 福島有夏 蘆名伸明 長谷川瑞紀 佐藤慶祐 川上真由 文田麻衣子 神田明 加藤まみ 篠原小春 池田夏紀 新田真希子 有馬元明 市村里紗 佐々木崇 海老原朱里 田中秀和 新井里美 飯島大輔 河村尚直 太田遼一 大崎友理華 松田裕太朗 真田郁 阿部愛 松田巴 久良木基広 宮代孝洋 藤見歩 福島康弘 高橋彩 坂西野風子 原田尚仁 平成30年卒(70回) 平成29年卒(69回 平成26年卒(66回) 佐々木孝太 吉岡希光

振込料金が改定されました

いつも尊い寄付をありがとうございます。ゆう 銀行の口座をお持ちの方が同封の振込用紙を 件あたり窓口利用で203円、 が負担しています。 年1月の料金改定により、 た場合、窓口利用では本会が203円、 送金者 0円を、ATM利用では本会が152円、 送金者 と負担が増えることとなりました。

ばんいいのは「ATMを利用してゆうちょ銀行 ・カードで送金」 です。ご協力を の口座から通帳 お願いします。

わ

あった方を掲載しています。 寄付者のお名前は、 一月末日までに入金の

しくお願いいたします。 りしながら申しわけありません。今後ともよろ ていない方がありました。尊いご寄付をお預か 西麗会会報第45号本欄に、 お名前が掲載され

お び

令和2年卒(72回) 河合奏映 森切遥海 井上弘貴

令和3年卒(73回)

森本直寛

第72回卒業生(令和2年3月)一同

第73回卒業生(令和3年3月)一同



掲載いたします。 (敬称略)状にご回答いただいた先生方のご近況を令和三年五月開催の西麗会総会の案内

●荒井 桂(社会) 東松山市

としております。としております。としております。の様な私どもも八十六歳になりました。に、新米教師としてお世話になりまなりました。が多かった浦和西高校

)伊藤美和子(事務) さいたま市

ます。皆様によろしくお伝えください。 西麗会総会のご盛会をお祈りいたしります。 元気で生活しております。とですが、5月が誕生日で91歳になとですが、5月がごだいます。 私ご

●岡沢静子(国語) 川口市

の旅でした。

の旅でした。

万葉集1・18巻

を見に旅しました。万葉集1・18巻

を見に旅しました。万葉集1・18巻

●加藤 剛(数学) 鴻巣市

を支えていると再認識しています。の思い出深い先生方と再会し、不思意な縁を感じています。利根川校長には熊西高でお世話になりました。の思い出深い先生方と再会し、不思には熊西高校では浦和西高校で制奨退職しました。再

)小林 功(国・司) さいたま市

話されていたことが忘れられません。(数学)の訃報に接しました。心よりの作品を購入され、「絵を見て毎日元画家になった西高卒業生が描いた犬ご冥福をお祈りします。

●菅原鉄也(国語) さいたま市

また支えられてもいます。 学備が大変です。しかし生徒たちかいます。週五日の勤務なので教材の います。週五日の勤務なので教材の

●楚山大和(英語) 上尾市

谷崎潤一郎訳「源氏物語」に挑戦し、費やしています。昨年に続いて再度粛ぎみですが、その分読書に時間を長引くコロナ禍の中、社会活動は自

相変らず続けています。ために骨董市巡りやジョギング等は

●中村 清(国語) さいたま市

お当時の日々が思い出されます。
う創立の熱気残る西高に着任したの共学校として新しい歴史を作るとい

●中村正美(英語) 川越市

挑戦する大切さを学びました。かった! 挑戦せずに後悔するよりことをコロナ前に学んでおいて良業が多いです。iPadで授業するコロナウィルスのためオンライン授

)堀田美枝子(養護教諭) さいたま市

いをいただきました。 いをいただきました。当時の生徒さ 最後の勤務校でした。当時の生徒さ は職後は養護教諭の全国的研究組織 の事務局に四年間勤め、多くの出会 の事務局に四年間勤め、多くの出会

●森本恵美子(国語) さいたま市

昨年は白馬に、先月は桜満開の角館は夫と出掛けることが増えました。いつも旅に同行した娘が嫁ぎ、最近

息すると良いですね。に行きました。コロナ感染が早く終

▶山口畑一(社会) さいたま市

を高めることが解った。 作漢詩集を発刊した。創作が鑑賞力 作漢詩集を発刊した。創作が鑑賞力 令和二年夏から翌年春の間に漢詩の 李白、杜甫、白楽天の名詩に感動し、

●和田幸男(社会) 鳩山町

今、不如帰の啼声に目覚めました。今、不如帰の啼声に目覚めました。

計報

都築(渉先生(教頭) 静岡県磐田市謹んでお悔やみ申し上げます。

(昭和四十四年~四十七年勤務) 令和2年3月31日に、父が96歳で 合和2年3月31日に、父が96歳で 西高に勤めていた頃の話をよく 西高に勤めていた頃の話をよく 西高に勤めていた頃の話をよく 西高に勤めていた頃の話をよく でくれました。多くの良き出 会いに感謝いたしております。西



た取組がされました。ありましたが、昨年度の教訓を生かしに引き続き、様々な行事や授業変更がに引き続き、様々な行事や授業変更がイルス感染症予防対策のため、前年度イルス感染症予防対策のため、前年度

○4月1日に利根川典子校長が着任され、本校初の女性校長が誕生しました。 れ、本校初の女性校長が誕生しました。 校内限定公開とし、半数ずつ登校し で午前午後の2展開で9月3日(金)て午前午後の2展開で9月3日(金)

○ 3年生の希望者5名が志賀高原にて、○ 3年生の希望者5名が志賀高原にて、日から1週間行われ、書道部の塩野谷日から1週間行われ、書道部の塩むサイト日の時間の自学自習に取組むサインの金国総合文化祭和歌山大会が7月31日の時間の自学自習に取組むサインの金融の表現のの金融の

作品が県代表として出展されました。

○11月24日、初めて埼玉スタジアム年生の修学旅行は、1月下旬(九州・ 長崎方面)に延期となりましたが、 長崎方面)に延期となりましたが、 中止となりました。

ソン大会が行われました。2002を会場として、第42回マラン11月24日、初めて埼玉スタジアム

未来の種

佐藤慶祐さん

本会会員で2007年卒業の弁護士を行いました。

業進度を遅らせることなく順調に教育

校、オンライン学習の実施により、授

緊急事態宣言中は時差登校や分散登

最初と最後に、「伝えたいこと」の話がありました。「皆さんは優秀で素質があるので自信を持ってほしい!どんなことでも良いので『夢や目標』を持ってほしい→目標を達成するまでの道筋(計画)をたて→状況に応じて修正しつつ(『目標に向かって闇雲に突き進んでも達成できない』ので、仲間や先生にいろいろ聞いてみる)→正しい努力をしていけば達成できる!」。

○オーストラリアの高校との交流事業

昨年度中止となりましたが、オ

ンライン交流で8月10日

(火) に実

成を祈っている!」と。

・ 対談士を目指したのは、小児喘息の時に医師に命を助けられたことから「人習修了後に志を同じくする仲間と事務所を設立し「マチ弁(町の弁護士)」として活動していること。依頼者からのと。更に「最前線で困っている人を助けることができていること。依頼者からのと。更に「最前線で困っている人を助けることができているか?」を自問したのは、小児喘息のが変折っている!」と。

感心されていました。

当日は、お母様と本会会員でまった。
当日は、お母様と本会会員で

し助このと務修人の

文責 泉名泰之(昭和54年卒)米野球部の時に取材を受けていて、「登場野球部の時に取材を受けていて、「登場野球部の時に取材を受けていて、「登場ががあるそうです。

杉林 正敏 校 長 川口市立高校 参 与 高橋 厚裕 川口北高校 玉 語 妹尾 瑞穂 上尾橘高校 地歷公民 小山 諒 草加東高校 地歷公民 松岡由美子 浦和商業高校 小野田香織 英 語 岩槻高校 忠 英 語 福田 浦和北高校 忠臣 情 報 渡邉 戸田かけはし高等特別支援学校 理 科 博子 浦和高校 吉田 学 数 福住 譲 春日部高校 保健体育 田中 英俊 新座柳瀬高校 語 柿岡 俊-東邦大学医学部 英 英 語 畑澤 睦子 浦和第一女子高校 結城 彩 富士見高校 玉 語 英 尚伸 語 篠原 浦和高校 相原ふたば 業 務 春日部特別支援学校 業 務 田山 親宏 大宮高校

お世話になった先生方

令和三年度人事異動(敬称略)

過去の総会を写真で振り返ります。「〇



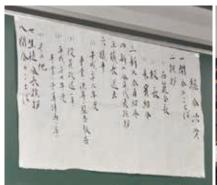
総会の議事進行中



総会中の会員の皆様



懇親会です 再び懇親会も開催したいですね



総会次第



総会に参加された皆様



総会参加者の集合写真 また皆さんで記念の集合写真を撮れるようになる日まで



(2016/5/22 開催)

受付準備中です

同窓会予告 学年同窓会 第37回卒業生1985年(昭和60年)

【日 時】2022年11月12日(土)13時~ 【会 場】@東京駅周辺&オンライン 2020年、2021年とリアルで行う予定でしたが、残念ながら実現できず。3度目の正直です^^ 状況次第ではありますが、今年こそ再会を願っています。詳細、決まり次第ご連絡しますので、 下記メールか、LINEへご連絡をください。LINEグループへご招待します。

kazuhiko.kawai@gmail.com

【幹事】 3年3組代表 河合和彦





2021年総会の様子

(2021/5/23 開催)

2021年に開催した西麗会総会と 記念授業をPHOTOレポートとして 掲載します

総会はコロナ対策をしっかりと実施して 開催されました





会長あいさつ

議案を審議中です



吉住先生を招いて記念授業を開催しました



熱のこもった授業

記念授業の様子

熱心に授業を聴いています



記念授業後には教え子達との記念撮影

5月22日(日) 母校で会いましょう

西麗会総会のご案内~

日 時 2022年5月22日(日)

2000

総会開会 10:30 11:30 記念授業

12:40 懇親パーティー

感じた」とのこと。

た文化祭や授業を通しての個性、

西高生のダイナミズムを

14:30 閉会予定

会 場 浦和西高50周年記念館 新型コロナの感染状況により総会を中止、または懇 親パーティーを中止することがあります。その場合、 本会ホームページで告知しますので必ず確認してか らお出かけください。

西麗会ホームページ http://www.seireikai.org メールによる照会 info@seireikai.org

楚山大和先生は新潟

江津市(現上越市)ご出身で に就職され、 EXPO77で活 いと日本交通公社(JTB) 後、お得意の英語を活かした 埼玉大学教養学部をご卒業

な日々も3年目を迎えました。

か。賢くたくましい西高生のことですから

部活動も、

学校行事も、

生徒会活

現役西高生たちはどうしているでしょう

学校生活、

家庭生活を送っています。

毒から始まり、外出の自粛、オンライン会議、

化しました。

マスク、検温、

アルコール消

などなんとか折り合いを付けて社会生活や

む日課をご自分に課していらっしゃいます。 商科大学で教鞭を取られました。 て下さるお姿は若々しく記念授業もとても楽しみです。 自分を頼って自分を向上させる努力、自恃が大切だと話し てご自分も研鑽されながら61歳で退職、 70歳で大学も退職され、 教え子の皆さんはもちろんのこと、 途中シカゴ大学東京校マスターコースに2年半通 自分も劣等感はあったが「Self 趣味の盆栽や骨董品収集、そして聖書を毎日英語で読 現在は1 回10キロのジョギン 教育、 R e 1 i その後10年間千葉 英語に興 C 八味の つわれ

ある方も是非母校に帰ってきて受講しませんか?

文責

綿貫保子(昭和45年卒)

編集・発行

两 麗

発行人 大熊幸雄 編集人 小林 功

〒330-0042 さいたま市浦和区木崎3-1-1 FAX 048(830)1117 西麗会メールアドレス info@seireikai.org 西麗会ホームページ http://www.seireikai.org

び伸びしていて他校とは違うリベラリズムがあり、 タート。24歳の時で「西高時代はまさに自分の青春だった」 て忘れられずに1年後に転職され、西高で教員生活をス 大切だが自由と放任は違うということを理解していた。ま でしたが白幡中学校での教育実習がインパクトがあっ 「自分の高校時代は勉強漬けで灰色だったが西高生は伸 躍されました。大好きなお仕 時間をかけることが 自分の

> 動も、 勉強も、

彼らなりに柔軟に対応することがで

でいる、

持っているものを伸ばすために努力、

そうです。

長世 功 ・本間

堀田美枝子・岩本

浩一・植田

何か影響が出るかもしれません。 きるでしょう。でも、困っている、苦しん 何か役に立てればと思います。 と声をあげづらい人もいるかもし 今は良くても5年後、 同窓会と 10年後に (小林)

コロナ禍により生活スタイルが大きく変



今年の総会の記念授業は英語の楚山大和先生

T h e

L a s t

Lesson(最後の授業

教えるとは共に希望を語ること:教育はロマン!」



